

1 分野を越えて全体で取り組むプロジェクト

プロジェクト

- ・ 生駒環境市民養成講座
- ・ ECOMA(エコマ)カーニバル

プロジェクトの立案にあたって、自然環境、せいかつ環境、まち・みち環境、エネルギー環境の4分野で検討をすすめました。

議論と検討を重ねた結果、「生駒環境市民養成講座」と「ECOMA(エコマ)カーニバル」の2つのプロジェクトは、いずれの分野とも関係が深く、分野を越えて取り組んだ方が、より高い効果が期待できることから、他のプロジェクトと分けて、「分野を越えて全体で取り組むべきプロジェクト」として位置付けることになりました。



1 分野を越えて全体で取り組むプロジェクト

プロジェクト

生駒環境市民養成講座

プロジェクト

ECOMA(エコマ)カーニバル

1 分野を越えて全体で取り組むプロジェクト

プロジェクト名	生駒環境市民養成講座
ビジョン	環境のことを知り、伝える仲間を増やす
目的 <small>何のためにする活動か</small>	生駒市の環境保全活動や啓発活動を主体的に実践する人材の育成とネットワークの形成
主体 <small>誰がするのか(協力が必要な人・団体も含めて)</small>	計画推進組織(仮称)・行政・市民・ECOMA・NPO市民団体・有識者・自治会・学校
対象 <small>どのような人、団体に 向けた活動か</small>	市民
効果 <small>どのような効果や影響 が期待できるか</small>	<ul style="list-style-type: none"> 意識の高い市民が増える。 市民の活躍する場ができる。 環境活動を実践するネットワークができる。

活動内容

第1段階(1年目準備・2年目開講)

- 『生駒環境市民養成講座』を開講するための実行委員会を立ち上げる。
- 生駒市と実行委員会の協働により『生駒環境市民養成講座』を開講する。
 - 有識者、学識者、行政職員等を講師として連続講座を開催する。
 - 受講者には市長より認定書が交付される。

第2段階

養成講座卒業生で協議会を結成する。

- 環境基本計画のプロジェクト実現に向けて活動を行う。
- 生駒市で開催される環境イベントに参加する。
- 研修会、勉強会等を開催する。

第3段階

協議会の活動を推進し、市民に活動をPRし、ネットワークを拡大する。

- 協議会のメンバーが講師となり市民に出前講座等を開催する。
(対象例：学校、自治会、事業者等)
- 生駒環境市民養成講座の受講を広く市民に呼びかける。

第4段階

既存市民団体、自治会、企業、学校等とのネットワークの形成

- 交流会の開催(例：自治会間のネットワークを形成できるような交流会等開催)
- 協働イベントやプロジェクトの実行

第5段階

市民・事業者・行政等が一体となり環境No.1都市『生駒』をめざし実践している。

ECOMA：生駒市環境地域協議会「ECOMA」(通称「ECOMA」)は、地域住民・団体、事業者、NPO、行政等の幅広い連携・協働により、持続可能な地域づくりの実現に寄与することを目的として、平成19年3月24日に設立された。

課題

» 体系化した環境教育を継続的に行う。

問題

・環境教育が体系化できていない。

生駒環境市民養成講座



環境について考えたいと思ったら、ぜひ参加してください。みんなで学ぶことによって、ネットワークが広がって、楽しく環境について考えることができますよ。

1 分野を越えて全体で取り組むプロジェクト

プロジェクト名	ECOMA (エコマ) カーニバル
ビジョン	楽しみながら学べる環境のお祭り
目的 <small>何のためにする活動か</small>	環境というキーワードで地域の人々が交流し、地域が元気になる場をつくる。 楽しみながら学べる場をつくる。 ネットワーク形成の場をつくる。
主体 <small>誰がするのか(協力が必要な人・団体も含めて)</small>	計画推進組織(仮称)・行政・市民・ECOMA・NPO市民団体・有識者・地元農家・福祉団体・学校・事業者
対象 <small>どのような人、団体に 向けた活動か</small>	市民
効果 <small>どのような効果や影響 が期待できるか</small>	<ul style="list-style-type: none"> ごみの減量・リユースの促進・環境啓発活動ができる。 地域のお祭りができる。 市民の交流の場ができる。

活動内容

第1段階

実行委員会の設置

- 1 生駒市環境フリーマーケットの現状問題の洗い出し
- 2 改善策、新たなブース、コーナーの検討
 - (1) リユース促進コーナー(古本市・陶器市・おもちゃ市など)
 - (2) 環境出前講座コーナー(エコクッキング講習・段ボールコンポスト講習・布ぞうり講習など)
 - (3) 修理屋さんコーナー(おもちゃの病院・自転車の病院・家電の病院など)
 - (4) 地産地消コーナー(地元農家の農作物販売など)
 - (5) デPOSITカフェ体験コーナー(菜種油で揚げたドーナツなど)
 - (6) 廃食用油回収とたけまる号試乗体験コーナー

第2段階

ECOMA カーニバル実施

- 1 第1段階で検討したブース、コーナーを出展
- 2 出展ブースに協力してくれる人、団体、事業者を募り、実行委員会のメンバーになってもらう。
- 3 出展団体のネットワークを形成する。

第3段階

生駒駅周辺道路を歩行者天国にし、ECOMA カーニバルを開催する。
環境に関心のある市民を増やす。

第4段階

ECOMA カーニバルが定着

ECOMA: 生駒市環境地域協議会「ECOMA」(通称 ECOMA) 27 ページ参照

課題

- » 環境に関心を持つ市民を増やし、実践する仲間を増やす。
- » 既存の市民団体や企業とのネットワークを形成する。

問題

- ・現状の環境フリーマーケットに改善点がある。
- ・環境の知識を体験する楽しい場がない。
- ・既存の活動団体間のネットワークが形成されていない。

ECOMA カーニバル

